



サル痘

よくある質問

1. サル痘とは？

サル痘は、サル痘ウイルスによる感染症です。この病気は 1958 年に研究用に飼育されていた猿の群れで 2 度にわたって天然痘に似た疾患の集団感染が発生したときに発見されました。1970 年にヒトでの初めてのサル痘感染が確認されました。2022 年の 5 月までは、サル痘はアメリカやその他多くの国では滅多に見られていませんでした。

サル痘には 2 種類のウイルスがあります。現在アメリカで流行っている種類はそれほど深刻なものではありません。最も一般的な症状は発疹で、インフルエンザのような症状を伴う場合もあります。ほとんどの患者は病院で治療を受けずに 2~4 週間で回復しています。サル痘に効くワクチンや抗ウイルス薬も使用可能です。

2. サル痘の前兆や症状にはどんなものがありますか？

サル痘の症状が現れるのは感染から通常 3 週間以内とされています。

最も一般的な症状は次のような発疹です：

- ブツブツ、にきび、水疱、かさぶたのような見目で、回復するまでにいくつもの段階があります。通常、発疹は赤い平らな斑点で始まり、その後ブツブツになります。そのブツブツは、後に膿となる液体で満たされています。その後、ブツブツは硬くなってかさぶたになります。
- 性器（陰茎、睾丸、陰唇、膣）、肛門、口やその周り、または手、足、胸、顔などの他の部位に現れます。
- 体中に広がることもあれば、体の一部分にだけ現れることもあります。ブツブツや水疱が少しだけできる場合もあります。
- 痛み、および/または痒みを伴う場合があります。特に口や肛門の中に発疹が出ている場合、人によっては重度の痛みを感じる場合もあります。

発疹に加え、インフルエンザのような症状が出る人もいます。その場合は発疹出現の 1~4 日前か後に発生するとされています。その症状には発熱・悪寒、リンパ腺の腫れ、疲労感、筋肉痛、頭痛などを含みます。

ほとんどのサル痘感染者は 2~4 週間で回復します。

3. サル痘はどのように感染しますか？

サル痘は、次のような密接・親密な接触、および/または長時間にわたり晒される状況により感染することが判明しています：

- サル痘患者の発疹、かさぶた、体液に直接肌が接触する
- サル痘患者が使用した物や布製品との接触
- サル痘患者の気道分泌物との接触

上記のような接触が起こり得るのは：

- 性行為やキス、マッサージ、抱き合うなどその他の親密な接触をしたとき
- 洗われていない布製品や物（衣服、寝具、タオルやアダルトグッズなど）の共有したとき
- 間近で向き合って長時間（約3時間以上）にわたり話をするなど、接近した対面で長時間さらされたとき
- サル痘患者と暮らしている、同じベッドで寝ている、または感染者の介護をしている場合



サル痘

よくある質問

サル痘感染者は症状が現れてから、発疹が回復し、かさぶたが剥がれ落ち、新しい皮膚が再生されるまで他者にウイルスを感染させることができます。これには通常 2~4 週間かかります。

妊娠中の人がサル痘に感染すると、胎盤を通して胎児にウイルスを拡散する可能性があります。

サル痘の感染力は新型コロナウイルスよりもかなり弱いです。このウイルスは感染者と軽い会話を交わしたり、感染者のそばを通りすぎたりするだけでは感染しません。

科学者たちは次を含むサル痘の感染経路について研究中です：

- 無**症状**の感染者がウイルスを拡散できるのか、
- どの程度の頻度で気道分泌物によりウイルスは拡散するのか、そして
- 人をより危険にさらす可能性のあるその他の種類の相互作用や行動。

詳細と最新情報は ph.lacounty.gov/monkeypox をご覧ください。

4. サル痘のリスクが高い人はどんな人ですか？

現在の米国でのアウトブレイクでは、サル痘と診断されたほとんどの患者は、他の男性と性的または密接および親密な接触をした男性です。しかし、性的指向やジェンダーアイデンティティにかかわらず、サル痘感染者と個人的な濃厚接触をすれば誰でもリスクを伴うことを覚えておくことが重要です。

これは新しいアウトブレイクのため、国内外の公衆衛生組織はまだどんな状況や行動が人々のリスクを増加させるかを学んでいる最中です。弊局は最新情報を入手次第お知らせしていきます。

5. サル痘の治療法にはどんなものがありますか？

サル痘に感染した人の多くが中等度の症状で、抗ウイルス薬での治療無しで回復します。これには通常 2~4 週間かかります。サル痘に対する FDA 認証の特異的な治療薬は現在ありません。しかし、tecovirimat（または TPOXX）と呼ばれる天然痘の治療に使われる FDA 承認の抗ウイルス薬が、サル痘の治療に使用できます。TPOXX は、敏感な部位の皮膚病変や、店頭で購入できる薬品で制御できない痛みを含む、重症のサル痘感染者に投与できます。また、この薬は重症化する可能性が高い人にも投与可能です（以下の「[重症化リスクの高い人はどんな人ですか？](#)」をご覧ください）。詳細は、CDC の [TPOXX でサル痘の治療をする患者へのガイド](#) をご覧ください。

サル痘に感染している場合、発疹やただれの痛みや炎症を軽減するためにサル痘以外の薬を医師が処方することもできます。症状への対応方法の詳細は CDC ウェブページ、[感染症発生時の対応](#) をご覧ください。

6. 重症サル痘とはどんなものですか？

サル痘感染者のほとんどが軽症ですが、人によってはサル痘が重症化する場合があります。重症サル痘の初期症状は次を含みます：

- 目やその付近の発疹やただれ
- 体中に広がった、または混じり合った発疹
- トイレの使用が難しくなるような直腸（肛門）の痛み
- 飲食が難しくなるような口の痛み



サル痘

よくある質問

- 出血している、またはバイ菌が入り炎症を起こしているように見える発疹
- 症状が悪化する、あるいは時間が経っても回復しない

これらの症状が出た場合や懸念される症状のある場合、直ちに治療を受けてください。

7. 重症化リスクの高い人はどんな人ですか？

過去のサル痘アウトブレイクからの知見から、次のグループの人々が感染した場合にサル痘の重症化リスクが高いと考えられます。現在のアウトブレイクではその方たちの重症化リスクの程度はまだわかっていません。

- 免疫抑制状態にある方（治療、疾患、感染症などが理由で免疫力が低下している）。これには制御されていない、または進行性の HIV 感染者が含まれます。
- 湿疹、アトピー性皮膚炎、乾癬、とびひ、重度のニキビ、ヘルペス、火傷など、皮膚に影響を与える疾患や症状のある方
- 子供、特に 8 歳未満の子供たち
- 妊娠中、または授乳中の方

目、くち、直腸にできたサル痘の皮膚病変は激しい痛みや腫れを引き起こし、細菌に感染することもあります。また、長期的な傷跡のリスクもあります。

現在のアウトブレイクでは、ほとんどのサル痘感染者は成人で、入院を必要としていません。

8. サル痘の疑いがある場合はどうすればよいですか？

体の一部に今までにないような原因不明の発疹、ただれ、皮膚の病変が現れた場合、すぐに医師に連絡してください。あなたがサル痘感染者やサル痘感染を疑われる人と接触した場合、医師への連絡が特に重要になります。発疹がある全ての部位を衣類、手袋、および/または包帯で覆い、他者を保護する措置をとりましょう。その措置には、医師の診断を受けるまで肌と肌との接触や他者との親密な身体的接触を避けることを含みます。診察を受けに行くときは、マスクを着用してください。

かかりつけの医師がいない場合や健康保険をお持ちでない方は、公衆衛生局コールセンターへ 1-833-540-0473（毎日午前 8 時から午後 8 時半まで営業）までお電話ください。発疹がある場合、公衆衛生局の性の健康クリニック（[ここ](#)からスケジュールをご覧ください）のサービスにアクセスすることもできます。

サル痘に感染していないとわかるまで、感染症の拡散リスクを軽減するために他者から離れましょう。[サル痘感染者の隔離指示](#)に従ってください。

9. サル痘の検査はどのように行われますか？

サル痘が疑われる発疹がある場合、医師による診断が行われます。その評価に基づいて、検査のために発疹をぬぐう場合があります。その検体はラボに送られ、数日で検査結果がわかります。現在、サル痘の自己検査や自宅検査キットはありません。

サル痘に感染していないことがわかるまで、[サル痘感染者の隔離指示](#)に従うことが重要です。



サル痘

よくある質問

10. サル痘と診断された場合はどうしたらよいですか？

サル痘と診断された場合、他者を守るために隔離しましょう。ph.lacounty.gov/monkeypox から複数の言語で利用可能な[サル痘感染者の隔離指示](#)に従ってください。

症状が現れ始めてから、あなたと密接・親密な接触、および/または長時間の接触のあった人や性的パートナーに連絡しましょう。（サル痘ワクチンをまだ接種していない場合）彼らが[ワクチン接種を受ける](#)ことを検討できるよう、直ちに連絡してください。ウイルスへの曝露後にワクチン接種を受けるとサル痘を予防したり、症状を和らげたりすることができます。サル痘の症状が出ていないかどうかにも注意することができます。

公衆衛生局からの電話に役立ててください。あなたがウイルスに晒された状況や症状が現れる前後の行動について伺います。これは、あなたがどのようにサル痘に晒されたかを判断することと、あなたの濃厚接触者の特定に役立ちます。

11. サル痘はどのように予防することができますか？

サル痘の拡散を予防するには様々な方法があります：

- ワクチン接種を受けましょう（対象である場合）。
- サル痘の症状のある人との密接な、および/または長時間の接触を避けましょう。特に：
 - オーラルセックス、アナルセックス、膣性交、または性器や肛門を触ること。
 - ハグ、寄り添い合うこと、マッサージやキス。
 - 体の発疹に肌と肌で接触すること。
 - 洗っていないタオル、衣類、寝具、毛布、その他の物や素材を共有すること（例：歯ブラシ、コップ、食器、アダルトグッズ）。
 - 長時間にわたり、接近した対面で会話すること（3時間かそれ以上）。
- 水と石鹸で頻繁に手を洗う、またはアルコールベースの手指消毒剤を使う。これは飲食前やトイレの使用後に特に重要です。洗っていない手で顔に触れないようにしましょう。
- サル痘の症状を持つ人との濃厚接触が避けられない場合、適切な防護具（マスク、手袋、ガウン）を着用する。

12. サル痘の感染リスクを軽減する方法は他にありますか？

サル痘感染のリスクを軽減するためにできることをいくつかご紹介します：

- 性的パートナーに最近の病気や性器や肛門を含む部位の今までにないような、原因不明のただれや発疹が部位について話す。パートナーのどちらかにサル痘の症状がある場合や、サル痘と診断された場合は性行為や肌と肌との接触を避ける。
- 洗っていない食器やコップ、タオル、寝具、衣類の共有を避ける。
- 混雑した場所では露出した肌をカバーする。
- コンドームを使用する。コンドームだけではサル痘を予防するのに十分ではない可能性が高いです。しかし、コンドームを使用することでリスクを軽減する可能性があり、肛門、口、性器などの敏感な部位のただれを予防するのにも役立ちます。
- 性的パートナーの人数を減らす。
- 匿名での性行為やセックスパーティーなどの高リスクな行動を避ける。



サル痘

よくある質問

- レイヴ、パーティー、クラブなど、露出の多い服装をしている人が集まるような場所、直接的および親密な肌と肌との接触をするような場所を避ける。このような状況やイベントに参加する場合、肌と肌との接触を最小限に抑えられるよう、露出した肌をカバーしましょう。参加者が全身を覆うような服装をしている、長時間の肌と肌との接触の可能性が低いイベントはより安全です。しかし、キスなどの行為もサル痘を拡散する可能性があることを覚えておいてください。

詳細は CDC のウェブページ、[安全な性行為、社交、サル痘](#)をご覧ください。

13. サル痘のワクチンがありますか？

はい。18 歳以上の人へのサル痘予防向けに FDA は JYNNEOS というワクチンを認証しています。また、FDA はこれを 18 歳以下の人向けに緊急使用許可（EUA）しています。これは 2 回接種のワクチンです。十分な免疫ができるまでに JYNNEOS の 2 回目接種を受けてから 14 日かかります。しかし、1 回接種を受けるだけでもある程度の保護を提供します。1 回の接種も 2 回の接種でも、感染症を 100% 予防するものではないことを覚えておくことが大切です。あなたのリスクを軽減するためには、他のステップも同時に取ることが重要となります。

サル痘に晒される前にワクチン接種を受けることで、サル痘の感染予防につながります。

サル痘に晒された後にワクチン接種を受けることで、発症予防や、症状を軽くすることに役立ちます。暴露後 14 日以内（理想的には最初の 4 日以内）にワクチン接種を受けてください。

すでにサル痘に感染している人には、ワクチンは推奨されません。 ワクチンの詳細については [サル痘に関するよくある質問](#) をご覧ください。

14. サル痘ワクチン接種はどのような人が対象になりますか？

以下の方々にワクチン接種の提供がされています：

- ゲイ、バイセクシャルの男性、男性やトランスジェンダーと性行為をするトランスジェンダーの人
- 性別や性的指向を問わず商業的、および/または取引的な性行為（金銭、住まい、食物、その他生活に必要な物と引き換えに行う性行為）を行う人
- HIV 患者、その中でも特に制御されていない、または進行性の HIV 感染症の方
- 公衆衛生局から確認されていない症例を含む、サル痘感染の疑いがある人または感染が確認されている人と肌と肌の触れ合いや、親密な接触があった人

今後、他のグループの人たちもワクチン接種の対象となる可能性があります。詳細は ph.lacounty.gov/monkeypox/vaccine.htm をご覧ください。

15. ワクチン接種を受けるにはどうすればいいですか？

サル痘ワクチン接種の対象となるグループの方は [公衆衛生局ワクチン接種会場](#) にアクセスするか、お近くの会場を見つけるには Myturn.ca.gov をご覧ください。ワクチン接種会場に行く時はサル痘ワクチンの対象者としての条件を満たしていることを証明してください。

ご自身がワクチン接種の対象であるかどうかは ph.lacounty.gov/monkeypox/vaccine.htm をご覧ください。

16. サル痘に晒された場合はどうすればよいですか？



サル痘

よくある質問

ご自身の健康状態を監視してください。サル痘の症状は、ウイルスに晒されてから通常7～14日（最大21日）後に出ます。症状が現れない限り、普段の生活を続けることができます。症状が出た場合、他者から離れて自己隔離する準備をしてください。

2回接種のサル痘ワクチン接種をまだ済ませていない方は**ワクチン接種を受けましょう**。サル痘ウイルスに曝露してから4日以内にサル痘ワクチンを受けることで感染を防ぐことができます。曝露してから4～14日後にワクチンを受けた場合は症状を和らげてくれます。詳細は ph.lacounty.gov/monkeypox/vaccine.htm をご覧ください。

公衆衛生局からの電話に出ましょう。サル痘感染者の濃厚接触者であるとあなたが特定された場合、あなたの体調の確認やワクチン接種が受けられる方には接種のお知らせなどについて公衆衛生局から連絡があります。

詳細は[サル痘に晒された方向けのガイダンス](#)に従ってください。

17. どの種類の洗浄剤がサル痘に対して効果的ですか？

アメリカ合衆国環境保護庁（EPA）にはサル痘ウイルスに対して効果的な登録されている消毒剤製品のリストがあります。このリストには多くの企業や個人からすでに使用されている人気のある製品が含まれています。このリストは [EPAのウェブサイト](#) からご覧ください。このウェブサイトには検索機能があり、製品名、接触時間、表面の種類などの異なる要因によって消毒剤を検索できます。

- その製品がEPAに登録されているものであるか確認する。
- 製造者の指示を読む。その表面に適切な製品かどうかを確認しましょう。
- 製造者の指示に、消毒剤を使用する前や、表面が目に見えるように汚れている時は事前に洗浄するようにと記載されている場合、その表面を水と石鹸で洗う。汚れは消毒剤の効果を妨げます。
- 接触時間の指示に従う。表面は効果を出すために、指示に記載されている特定の時間濡らして置く必要があります。必要な場合は再度適用してください。

サル痘感染者が使用した衣類や布（例：寝具やタオル）の洗濯には、一般的な洗濯洗剤を使用できます。

汚れた食器はお湯と洗剤を使って食器洗い機で洗うか、手洗いでできます。

サル痘感染中と感染後の掃除の詳細とヒントは、CDCの[家庭と非医療設定での消毒のガイダンス](#)をご覧ください。

18. 子供はサル痘に感染しますか？

はい。誰にでもサル痘感染のリスクはありますが、現在のアウトブレイクでは子供が感染するリスクは低くなっています。子供の感染がアメリカでも見られていますが非常に稀です。

サル痘感染者と同居して、特に感染者と一緒に寝たり物を共有する子供はサル痘に感染するリスクが高くなります。サル痘に感染している、または感染が疑われる場合、世帯全員を保護するステップを取りましょう。詳細は[サル痘感染者の隔離指示](#)をご覧ください。



サル痘

よくある質問

身体的に親密、または性的に活発であったり、または肌と肌との接触をする可能性のあるパーティーなどの状況下にある青少年は、サル痘感染のリスクが高くなります。特に、サル痘が拡散しているグループでこれらの行動を行う場合はその傾向が強くなります。詳細は CDC のウェブページ、[安全な性行為や社交とサル痘](#)をご覧ください。

19. 旅行中に自分の身を守るにはどうすればいいですか？

現在、一般大衆に対してサル痘の脅威は低いと考えられています。このウイルスは COVID-19 に比べて感染力がはるかに弱いです。

上記の予防策に加え、旅行者は病人との濃厚接触を避けることが推奨されています。飛行機で旅行する場合、肘置きを共有するなどの長時間の肌と肌の接触を避けましょう。ホテルや貸別荘に宿泊する場合は前の宿泊者の使用後に清掃されていることを確認しましょう。

動物の死体や野生動物には触らないでください。

中央アフリカと西アフリカに旅行する場合、[サル痘ウイルスを拡散する可能性](#)のある動物との接触を避けましょう。通常これは齧歯動物と霊長類に見られます。また、病気の動物や死体、およびその動物が接触した寝具やその他の物に触ってはいけません。これは、感染した動物に引っ搔かれたり、噛まれたり、感染した動物の肉を調理したり食べたり、その動物製品などを使用することによってヒトがサル痘に感染する危険性があるためです。

20. 詳細はどこで得られますか？

ロサンゼルス郡公衆衛生局

ph.lacounty.gov/monkeypox

ph.lacounty.gov/monkeypox/vaccine.htm

アメリカ疾病予防管理センター

cdc.gov/poxvirus/monkeypox/index.html

カリフォルニア州公衆衛生局

cdph.ca.gov/Programs/CID/DCDC/Pages/Monkeypox.aspx